

三角形と四角形(平行四辺形)					
学年		組		氏名	

- 1 AD // BCである台形ABCDの対角線の交点をOとします。このとき、
 $\triangle AOB = \triangle DOC$ であることを、 $\triangle ABD = \triangle DCA$ を示して次のように証明しました。
 () にあてはまる語句や記号をかきなさい。

(証明)

仮定から、AD // BC

(底辺) と (高さ) が等しいから

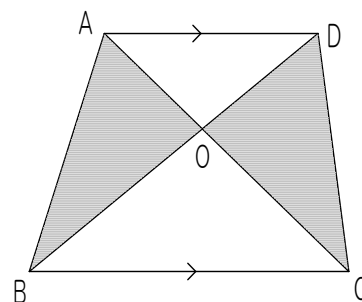
$$\triangle ABD = (\triangle DCA) \dots ①$$

$$\text{また、} \triangle AOB = \triangle ABD - (\triangle AOD) \dots ②$$

$$\triangle DOC = \triangle DCA - (\triangle AOD) \dots ③$$

①, ②, ③から

$$\triangle AOB = \triangle DOC$$



- 2 右の図の $\triangle ABC$ において、Mは辺BCの中点、Pは線分AM上の点です。このとき、
 $\triangle ABP = \triangle ACP$ が成り立つことを証明しなさい。

(例)

Mは辺BCの中点なので、 $BM = CM$

底辺と高さが等しいので、

$$\triangle ABM = \triangle ACM \dots ①$$

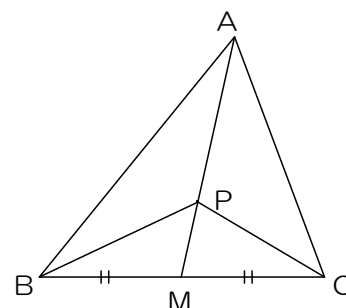
$$\text{同様に、} \triangle PBM = \triangle PCM \dots ②$$

$$\text{また、} \triangle ABP = \triangle ABM - \triangle PBM \dots ③$$

$$\triangle ACP = \triangle ACM - \triangle PCM \dots ④$$

①, ②, ③, ④から

$$\triangle ABP = \triangle ACP$$



【ポイント】

- 式が等しい根拠をかいている。「…ので、～」というかき方を意識させましょう。
- 面積が等しい三角形から、面積が等しい三角形をひくことをかいている。
- 文だけでかいていても内容が合っていれば正解とする。

どんな台形でも三角形でもここで証明したことは成り立ちます。